



おひさまだより

令和6年7月3日発行 文責:園長 有好恵子

園庭の奥に作ったプラ容器の稲が大きくなってきました。その中にカエルが卵を産み、オタマジャクシがスイスイと泳いでいます。そのオタマジャクシを捕まえようと子どもたちは眼をキラキラさせて真剣になっています。夜には「ゲーコ ゲーコ」と鳴き声が響き、これも夏の風物詩！夏の到来です

今年の子どもの姿 ～ジュンベリーを通して～

おひさまでは木々が育ち、自然環境が豊かになってきました。春、広葉樹が一緒に若葉をつけ、夏には日陰を作り、涼をもたらし。秋には紅葉と木の実拾い。まるでエソリスのようにドングリを拾い集めたり、工作

に使ったりします。そんな季節の移ろいが子どもたちとの相互関係により、感性を豊かに育てます。本当に素敵な環境になったと思います。

昨年は、この時期ジュンベリーの実をめぐる争奪戦が繰り広げられました。あまりのすごさに、ネットを張るといふ強硬策で実を獲れないようにし、子どもたちと話し合いを重ねたことが思い出されます。今年は、登れる人が下にいる人に手渡したり、ボールに入れてくれたりするので争いが起きていません。

私たち保育者が、日々の保育で折に触れ、木の名前や特徴・木を大切にすることを伝えたり、子どもと一緒にジャムを作ったりすることで、ジュンベリーのことも生活の一部として子どもたちの意識が変わったのかもしれない。今年は木も折れない、奪い合わない、みんなで食べる、木に登る順番を争わないという姿が見られます。大人の配慮が大切であることを子どもたちに教えられました。



お知らせ

ジャブ池の準備が出来、水遊びが始まりました。昨今の社会状況から考え、裸んぼうのような格好で遊ぶのではなく、次のような服装で遊ばせたいと思いますので、のご用意をお願いします。

【上】Tシャツ、タンクトップなど ※避けてほしいもの…キャミソール

【下】水遊び兼用パンツ（ポリエステル100%で○松屋、○ニクロなどで1,000円程度を推奨します）→見本玄関展示中、普通の短パンなど

【今月の予定】

参観日… 3日(水) めばえ

4日(木) くるみ

5日(金) どんぐり

12日(金) 年長デイキャンプ

21日(日) ワークショップ

25日(木) カレーの日



キューバの日

キューバは北アメリカの南部に位置し、カリブ海に面した数多くの世界遺産のある美しい国です。そのキューバ出身の『ダイレン』がおひさまの森を訪れました。外国の日は今までに何度も行ってきましたが、現地の方が来たのは初めてです。子どもの遊びや、言葉(あいさつ)、ダンスなど楽しい経験をしました。給食では、くたくたになるまで牛肉やトマトを煮込んだ料理『ロパビエハ』(ぼろ布という意味)、『アヒアコ』(ジャガイモとコーン、鶏肉のスープ)が出ました。クミンなどのスパイスも嫌がらずに美味しく食べましたよ。



ロパビエハ&アヒアコ



この日のダンスですが、振り付けがなく、笑顔で手をつないでクルクル回るだけ。楽しむことが一番大事と子どもたちに伝えました。でも、「できない」「やらない」と言い参加しない人がいます。(恥ずかしいのかな?)「やらない」自由があったといいと思ったり、一度やってみることで、楽しさを感じられるのに…とったり、私自身気持ちが揺れます。

おひさまでは「主体性を育てる」ことを目標の一つにしています。主体的というと、「自分の意志や判断に基づいて行動すること」です。しかし、「自分」という存在は、みんなの中の「自分」であり、勝手気ままな思いを通すことではないのです。保育園という集団生活の中で、みんなで一緒にやることで得られる喜びを伝えていきたいと思ひます。自分の思いだけを押し通すのではなく、みんなの思いに気付き、折り合いをつけることも発達プロセスです。「主体性の尊重」が偏った個人主義にならないようにしていかなければなりません。

21日のパパ会兼ワークショップについては、近日中に別途お手紙を差し上げます。子どもたちの遊びの環境を作ります。ご参加よろしくお願ひいたします!!

* (保護者の皆様にかかわる) 今後の日程 *

【自由参加】親子登山8月18日(日) おひさまの森登山同好会(?)主催で旭岳姿見の池の散策。

【お願ひ事項】9月6・7日(金・土) 職員研修につきお休みに協力下さい。